



日乃出保育園

青空がともまぶしい季節になりました。園庭に植えたきゅうりやトマト、ナス、枝豆などの苗は子ども達が毎日水をあげたり、雑草を抜いたりしながら大切に育ててきました。お日様の光もたっぷりりと浴びて色鮮やかに実り、子ども達は「大きくなったね！」「幾つあるかな？」と、お友達と一緒に数えたりと大喜びです。

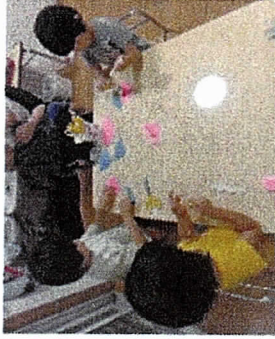
今月から、本格的に水遊びも始まります。十分な休息や水分補給を取りながら夏ならではの遊びを満喫していきたいと思っています。



七夕会

「七夕の日は晴れたらいいね」と、子ども達はそんな会話をしながら七夕の飾りを作っていました。

7月7日の「七夕会」は、カードシアターを見たり、「たなばたさま」「きらきら星」を歌ったりして、楽しく過ごす予定です。織姫と彦星が天の川を渡って会うことが許された、年に一度だけの夜。晴れると良いですね。



七夕飾り製作



お願い

病気やその他で欠席の場合、出来るだけ午前8:00~8:30の間にご連絡をお願い致します。

今月のうた ♪ ・たなばたさま

・みずあそび(乳児) ・ともだちさんか(幼児)



おたんじょうびおめでとう!!

(りすぐみ)

16日 かとう みやびちゃん

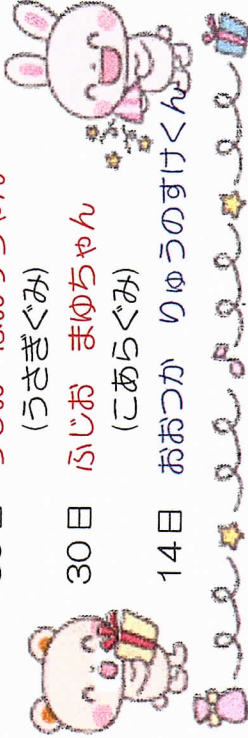
30日 うしお はおりちゃん

(うさぎぐみ)

30日 ふじお まゆちゃん

(こあらぐみ)

14日 おおつか りゅうのすけくん

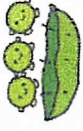


クラスだより ★今月のねらい

【ひよこぐみ】

★水に触れることに慣れ、水遊びを楽しむ。

★友達や異年齢児との関わりを楽しむ。



梅雨に入り外に出ることができない日もありますが、室内でも歩行やハイハイ、つたい歩きなど体を活発に動かしながら探索活動をする姿が多く見られました。また、すべり台やボールなど遊具や道具を使った遊びにも興味をもち、友達や保育者と一緒に遊ぶ姿が見られ、楽しく過ごすごことができています。7月は水遊びが始まります。初めてのことで不安になってしまふこともあると思いますが、一人一人の様子に合わせ、水に触れることに少しずつ慣れていき、思い切り水遊びを楽しむことができるようになっていけたらと思っています。

【うさぎぐみ】

★健康に留意し、暑い夏を元気に過ごす。

★水や泥の感触を楽しみながら、夏ならではの遊びを楽しむ。



7月になりましたが、まだ急な雨が降ったりと梅雨明けが待ち遠しいですね。雨が降った後の園庭は大きな水溜りになり、子ども達は水溜りが小さな池に見えたのでしゅう「何かな？」「何かな？」とお友達とお話をしながら落ちていた花や草を水溜りに浮かべてじっと観察していました。すると「あっ！何か動いた」と何かを発見をしたのです。見てみると土の中に隠れていたミミズが動いていました。4月当初は、虫が怖くて触れない子がたくさんいましたが、今ではダンゴムシやミミズに興味をもち、園庭へ出たら必ず探しに行くようになりました。遊びを通して、いろんな発見に気づく子ども達。7月も体調管理に気をつけながら水分補給をこまめに取って、熱中症に気をつけて水遊びを楽しんでいけたらと思います。

【りすぐみ】

★水や砂などに触れて夏ならではの遊びを保育者や友達と一緒に楽しむ。

★身振りや片言で思いを伝えようとする。



梅雨の台間の晴れた日には思いっきり外遊びを楽しんでいる子ども達。園庭では、「どこにいるのかな？」「いたね〜」などダンゴムシを探したり、時には大きなミミズを見つけてビックリ！みんなを呼んできて、こわごわ覗き込みながらも興味津々で観察している姿はとても可愛らしかったです。園内の世の葉にたくさんさんの願い事や笹飾りが揺れています。りすぐみの子ども達はどんなお願いをするのでしょうか？子ども達が和紙に水性ペンで自由に描き、霧吹きでにじませた「にじみ絵」を四角く切り、糊を使って繋げた素敵な七夕飾りを製作しました。子ども達は、初夏に相應しい、水、土、泥の感触を味わいながら自由に自分の好きな遊びを楽しんでいます。暑い夏も水遊びをしたり、シャワーを浴びたりしながら心地よく過ごし、この季節ならではの遊びを十分に楽しんできたいと思います。

【こあらぐみ】

★水遊びなど夏ならではの活動を楽しむ。

★着替えや身の回りのことなど、自分でできることに取り組む。



6月からお当番を始めました。お手伝いをするのが好きな子ども達。「お当番さん」と呼ばれることが嬉しいのか、子ども同士でも言う姿もあります。また、毎日「お当番誰かな？」と楽しみにしたり「何やるのー？」など意欲的にお当番をしています。最近では、音楽遊びを楽しんでいるこあらぐみ。子ども達から「踊りたい！」と言う日もあります。曲によっては、音楽が流れるとお手本もなく踊ることもあります。リトミックでは、ジャンプや片足跳びなども楽しみながら練習をしています。少しずつですが、できるようにもなり「楽しかった！」と言う子もいたり楽しく体を動かしています。

【ばんび・ぱんだぐみ】
★夏野菜の生長に気付き、収穫する喜びを感じると共に生命をいただいていることを知る。
★砂や泥、水に触れ、夏ならではの遊びを満喫し、体をたくさん動かして元気に遊ぶ。
★ルールのある遊びを通して、決まりを守ったり、力を合わせて行う。

野菜や花の観察を続ける日々。子ども達は水やりも楽しいようで「大きくなあれ〜」と呼び掛けたり、「明日は〇〇くんと〇〇ちゃんだよ！」と伝え合う姿も見られ、徐々に育てることへの責任感も芽生え始めているようです。「だんだん大きくなって！」と色が変わったり「色が変わった！」と新しい発見にも心躍らせる子ども達。また、雑草が生えていると栄養が取られてしまう事を知った子が、雑草が生えていることに気付き「雑草抜こう」とお友達にも声を掛け、一緒に雑草を抜く姿も見られました。先月は少しだけ収穫出来たトマトを食べました。今月は、さまざまな収穫が出来ることに期待をし、クッキングに繋げていけたらと思います。

ばんびぐみのお友達は、先月末よりお当番活動が始まりました。毎日ばんびぐみのお友達の姿を見ていた子ども達は、お当番活動を喜び楽しみにするのと同時に緊張する姿も見られました。戸惑った時は年長さんが教え、子ども同士の繋がりがどんどん広がっています。日常生活の様々な場面で見かける優しい言葉がけや、気配りをする年上の子の微笑ましい光景。年下の子もまた、年上の子に助けられながら、いつしか「懂れ」や「尊敬」の気持ちを抱き、お互いがお互いの成長力に影響し合い、「相手の身になって考えられる力」を育んでいけたらと思います。

